第2次富山市総合計画(案)の概要

~人・まち・自然が調和する 活力都市とやま~





1. 総合計画とは



総合計画は、本市の最上位に位置付けられる計画であり、まちづくりにおける長期的かつ基本的な方向を示すものです。また、県都として、そして、魅力ある総合力の高い日本海側有数の中核都市として発展を遂げていくため、目指すべき都市の将来像について、市民と行政が協働で取り組む目標を定め、その目標実現のための指針として位置付けるものです。



2. 富山市の総合計画について



新市建設計画

山市総合計画

2005(H17) 市町村合併

2007(H19)

2011(H23) 2012(H24)

2016(H28)

前期基本計画

新市の一体感の醸成と均衡ある発展

後期基本計画

重点プロジェクト

- 1. 子育て環境の充実

- 3. 災害に強いまちづくりの推進
- 4. 環境にやさしいまちづくりの推進
- 2. 医療・福祉の充実及び健康づくりの推進 5. 公共交通を軸としたコンパクトなまちづくりの推進
 - 6. 雇用機会の創出と産業の振興

前期基本計画

リーディングプロジェクト

- 1. 人口規模の維持・拡大
 - ~出生率の改善と大都市圏への人口流出を食い止める「人口のダム機能」の強化~
- 2. 災害に強く回復力のあるまちづくり
 - ~都市レジリエンスの推進~
- 3. 持続可能な都市構造への転換
 - ~都市のサステナビリティの向上~

後期基本計画





3. 第2次(次期)総合計画の構成



2017 2026

	基本	構想	
前期基本計画	Ī.	後期基本計画	
平成 29 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 38 年度

①基本構想

本市の特性や魅力、広域的な位置付けなどを整理し、長期的な展望のもとに将来の都市像やまちづくりの基本目標とその実施に向けた施策の大綱を示すもの。

②基本計画

基本構想で示した基本理念等を受け、施策の体系化を行い、現況と課題を整理するとともに、目標とする指標、施策の方向を示すもの。

③実施計画

基本計画で定める施策体系に基づき、具体的な事業の年次計画等を示すもの。基本計画をローリング方式により毎年見直しながら、実効性の確保に努めるとともに、諸情勢の変化に的確に対応した計画を策定するもの。



主要課題

- ①多様な人材の育成と地域への定着
- ②少子高齢化と人口減少への対応
- ③すべての世代の健康・安心な生活の実現
- 4まちの強靭化
- ⑤集約化(拠点化)とネットワークの整備
- ⑥環境政策の推進
- ⑦産業活力の強化
- ⑧交流人口の拡大と受入体制の整備
- ⑨伝統文化の継承と魅力ある文化の創造
- ⑩市民協働による共生社会づくり
- (1)シティプロモーションの推進とシビックプライドの醸成
- ②行財政改革の推進



基本理念:安らぎ・誇り・希望・躍動

都 市 像

人・まち・自然が調和する活力都市とやま

まちづくりの 目標

人材・暮らし

I すべての人が輝き安心して暮ら せるまち

活力·交流

Ⅲ人が集い活気にあふれ希望に 満ちたまち

都市·環境

Ⅱ安心・安全で持続性のある魅力 的なまち

協働·連携

IV共生社会を実現し誇りを大切に する協働のまち

6. 総合計画の体系



目指す都市像を実現するため、4つのまちづくりの目標を設定し、その下に体系的に政策、施策及び事業を位置付けて目標を明確化

都 市 像

人・まち・自然が調和する 活力都市とやま

まちづくりの目標

Ⅰ すべての人が輝き安心して暮らせるまち【人材・暮らし】Ⅱ 安心・安全で持続性のある魅力的なまち【都市・環境】Ⅲ 人が集い活気にあふれ希望に満ちたまち【活力・交流】Ⅳ 共生社会を実現し誇りを大切にする協働のまち【協働・連携】

14の政策

目標 I 人材・暮らし:3政策目標 I 都市・環境: 4政策目標Ⅲ 活力・交流: 4政策目標Ⅳ 協働・連携: 3政策

51の施策

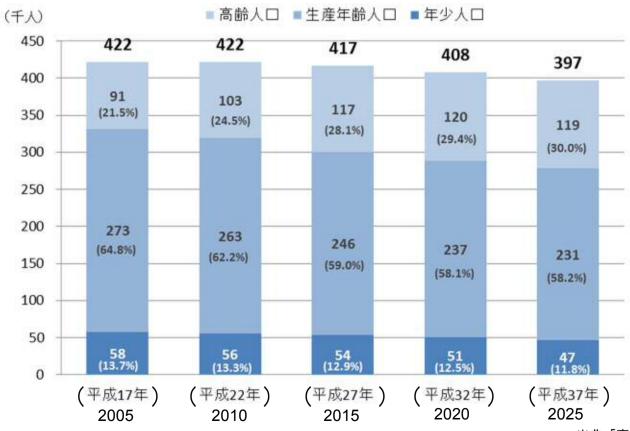
事業

総合計画事業(144事業)



富山市の人口見通し

- (1)富山市将来人口推計によると平成32年には約408,000人と見込まれ、平成72年には約288,000 人と、大幅に人口減少が進むものと予想される。
- (2)高齢人口(65歳以上)は、平成32年には約120,000人になるものと見込まれ、高齢人口の総人口に占める割合は、約29.4%となり、高齢化が一段と進むものと予想される。



出典:「富山市将来人口推計」

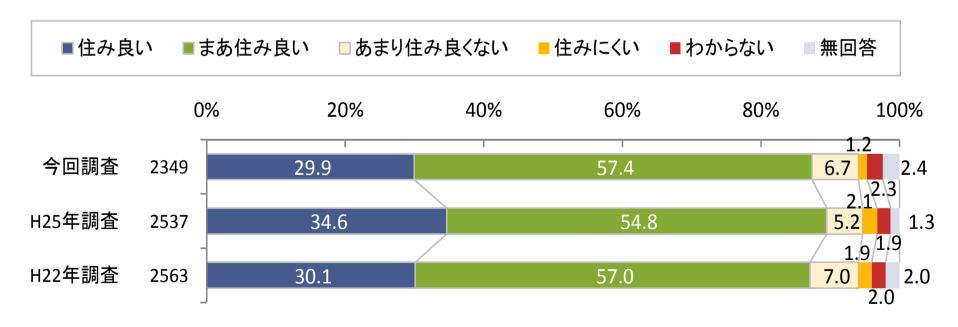


市民意識調査

- ■富山市の住み良さ・・・本市の住み心地について調査
- 9割近くの人が「住み良い」「まあ住み良い」と感じている

「住み良い」「まあ住み良い」を合わせた割合は、9割近くにのぼり、前回(H25年)の調査から大きな変動はない。

【富山市の住み心地く全体・経年変化>】



出典:「富山市民意識調査」



市民意識調査

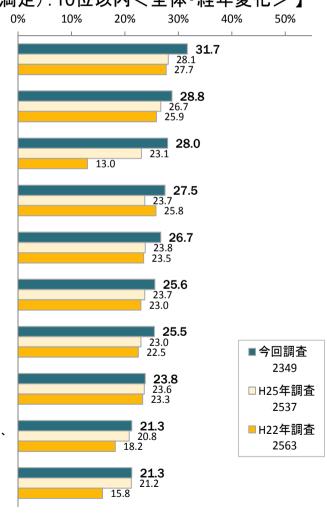
■施策の満足度・・・総合計画(現行)の62の施策について、満足度を調査

「快適な生活環境」「消防・救 急体制」に満足

満足の割合が高い施策については、平成22年調査時から一貫して「快適な生活環境づくり」が最も高く、次いで「消防・救急体制の整備」となっている。

【『満足』(満足+ほぼ満足):10位以内<全体・経年変化>】

- | 快適な生活環境づくり (上下水道、動物愛護、 | 位 地域の環境美化、墓地・斎場整備など)
- 位 消防・救急体制の整備
- 3位 循環型まちづくりの基盤整備 (ごみ減量化・ 資源化への取り組み、エコタウンの充実など)
- 4位 雪に強いまちづくり (除排雪体制強化など)
- 5位 安全で快適なまちづくり (食品衛生、大気・水質等の環境保全対策など)
- 6位 公園・緑地の整備
- 7位 安全・安心な消費生活の推進 (食育や地産地消、食の安定供給など)
- 8位 健康づくり活動の充実 (健康情報の提供、健康相談・健康診査の充実など)
- 9位 学校教育の充実(自主性や創造性を育てる教育、 教育環境の整備、安心・安全な学校づくりなど)
- 9位 保健・医療・福祉の連携、充実 (市民病院の充実、救急医療体制など)





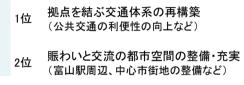
市民意識調査

■施策の満足度・・・総合計画(現行)の62の施策について、満足度を調査

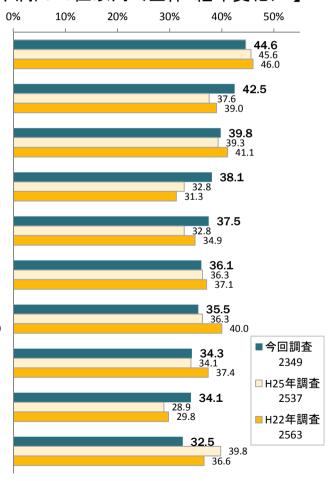
「交通体系」に不満

不満の割合が高い施策については、平成22年調査時から一貫して「拠点を結ぶ交通体系の再構築」が最も高くなっている。

【『不満』(不満+やや不満):10位以内<全体・経年変化>】



- 3位 歩いて暮らせるまちづくりの推進 (コンパクトなまちの実現、公共交通の活用など)
- 4位 観光資源のネットワーク化の推進 (交通網の整備、充実した観光情報の発信など)
- 5位 富山ブランドの発掘・発信 (富山のイメージを高めるブランド化の推進など)
- 6位 公共交通の利用促進 (公共交通利用意識の 啓発、ノーマイカーデーの実践など)
- 7位 職員の意識改革と組織の活性化 (多様な行政ニーズに対応できる市職員の育成など)
- とやまの魅力と活力を築くものづくり・しくみづくり 8位 (中小企業経営基盤安定、農林漁業支援、 商店街の活性化など)
- 9位 地域の個性と特性を生かしたまちづくり (観光・歴史・文化施設の充実、地域の個性の発揮など)
- 10位 雪に強いまちづくり (除排雪体制強化など)





リーディングプロジェクト	重点テーマ	主な取り組み
<u>拡大</u>	・保育所、児童館、子育て支援センターなどの整備・児童健全育成事業の充実(放課後児童健全育成事業など)・すこやか子育て支援事業(乳幼児健康相談、各種セミナーの開催など)・(仮称)富山市まちなか総合ケアセンターでの「産後ケア応援室」の運営、お迎え型体調不良児保育事業の実施	
「人口のダム機能」の強化〜	②子どもの教育環境 の向上	・学校施設(校舎、屋内運動場など)の改築、大規模改造、耐震補強・統合校の新設
	③若者等がいきいき と働き暮らすため の雇用の創出・産 業振興	 ・ICT、IoT、ビッグデータ、AI(人工知能)などを活用した次世代型産業の育成支援 ・先端技術企業や研究開発型企業等の誘致 ・製造業の設備投資への支援の充実 ・企業団地の拡張、民間の遊休地等の利活用の検討 ・農業の省力化、経営基盤の強化による「攻めの農業」の展開支援 ・薬用植物振興対策事業 ・農産物の6次産業化や海外輸出への支援 ・若年者就職支援事業(就職セミナー、合同企業説明会の開催支援、就職マッチング支援など) ・製薬企業研修施設整備の検討
	④女性の活躍推進	 ・保育所、児童館、子育て支援センターなどの整備〈再掲〉 ・児童健全育成事業の充実〈再掲〉 ・ひとり親家庭への支援(ひとり親家庭学習支援事業、ひとり親家庭奨学資金給付事業、ひとり親家庭雇用推進事業、ひとり親家庭病児保育利用料助成事業など) ・お迎え型体調不良児保育事業などの特別保育の充実
	⑤元気な高齢者の活 動機会の創出	 ・シルバー人材センターへの支援 ・老人クラブ活動への支援 ・高齢者人材バンク創設の検討 ・高齢者雇用奨励金制度創設の検討

8. リーディングプロジェクト



リーディングプロジェクト	重点テーマ	主な取り組み
2 <u>災害に強く回復力</u> <u>のあるまちづくり</u> ~都市レジリエンスの推進~	①防災拠点及び避難施 設の耐震化	 ・学校施設(校舎、屋内運動場など)の改築、大規模改造、耐震補強 〈再掲〉 ・市立公民館の改築 ・常備消防拠点施設の改築 ・スポーツ施設の長寿命化
②必要な社会インフラ の更新・長寿命化		・橋りょう保全事業・配水管の更新・浸水対策事業・下水道管の更新・斎場の大規模改修
	③災害対応能力の向上	・防災行政無線整備・ライフライン共通プラットフォーム構築事業・救急救命士の養成・自主防災組織の育成

8. リーディングプロジェクト



リーディングプロジェクト	重点テーマ	主な取り組み
3 <u>持続可能な都市構</u> <u>造への転換</u> ~都市のサステナビリティの 向上~		 ・都市マスタープランの改訂 ・まちなか居住推進事業 ・公共交通沿線居住推進事業 ・LRTネットワークの形成(路面電車南北接続事業、富山港線軌道複線化など) ・生活交通の確保(生活バス路線の維持、自主運行バス支援、コミュニティバス運行など) ・鉄軌道及び幹線バス活性化事業
		・LRTネットワークの形成〈再掲〉・生活交通の確保〈再掲〉・再生可能エネルギーの導入促進・エコライフ・エコ企業活動の推進(チームとやまし推進事業など)
	③健康寿命の延伸	 おでかけ定期券事業 生活交通の確保<再掲> 地域包括ケア体制の推進 パワーリハビリテーション事業 (仮称)富山市まちなか総合ケアセンターの運営 健康づくり推進事業(プラス1000歩運動など)
	④中心市街地の賑わい 再生	まちなか再生推進事業(桜町一丁目4番地区、総曲輪三丁目地区市街 地再開発事業)新規出店サポート事業おでかけ定期券事業<再掲>
	⑤公共施設マネジメン トの推進	・公共施設等総合管理計画に基づくアクションプランの策定・公共施設オープンリノベーションの推進13

基本目標 I すべての人が輝き安心して暮らせるまち【人材・暮らし】



施策	主な事業・取組み	主な目標指標
政策1 すべての世代が学び活躍で	できるひとづくり	
(1) 学校教育の充実	・統合校の新設事業【新規】・校舎改築事業・耐震補強事業【新規】・外国語指導助手配置事業	・不登校児童・生徒の割合・健康な児童・生徒の割合・学校給食における地場産野菜の品目数
(2) 高等教育の振興	・高等教育機関との連携強化	_
(3) 家庭・地域における教育力の向上	・学校・家庭・地域との連携	子どもかがやき教室実施箇所数朝食をとる子どもの割合
(4) 生涯学習の充実	・市立公民館の整備・充実	・公民館利用者数・博物館等の観覧者数・TOYAMAキラリ公益施設の来館者数

基本目標 I すべての人が輝き安心して暮らせるまち【人材・暮らし】



施策	主な事業・取組み	主な目標指標
政策2 いつまでも元気で暮らせる	る健康づくり	
(1)スポーツ・レクリエー ション活動の振興	競技力向上事業、スポーツクラ ブ強化推進事業【新規】体育施設整備事業	スポーツ大会派遣激励費の支給対象 者数成人のスポーツ実施率スポーツ・レクリエーション施設 年間利用者数
(2)健康づくり活動の充実	・健康づくり推進事業	・健康であると感じる市民の割合 ・自殺死亡率
(3)介護予防・高齢者の 元気づくり	介護予防いきいき運動推進事業パワーリハビリテーション事業	• 健康な高齢者の割合

基本目標 I すべての人が輝き安心して暮らせるまち【人材・暮らし】



施策	主な事業・取組み	主な目標指標
政策3 誰もが自立し安心して暮ら	らせるまちづくり	
(1)出産・子育て環境の 充実	特別保育の充実子育て支援センターの整備ひとり親家庭奨学資金給付事業 【新規】	保育所等の利用定員子育て支援センターの利用者数すこやか子育て支援事業の参加者数
(2) 高齢者・障害者への 支援	・認知症高齢者見守り支援事業、認知症総合支援事業【新規】・地域密着型サービス等拠点整備事業・障害者就労支援促進事業 【新規】	・要支援・要介護認定者に占める地域 密着型サービス利用者の割合・福祉施設から一般就労への移行者数
(3)保健・医療・福祉の 連携、充実	在宅医療・介護連携推進事業 【新規】市民病院手術部門等整備事業 【新規】市民病院医療情報システム等 整備事業【新規】	



学校教育の充実に向けて、八尾地域において統合中学校を整備するとともに、老朽化した小中学校舎の地震対策のため、筋交いや耐震壁を設置するなどして、耐震化の早期完了を目指す



改築(耐震化)

平成28年4月現在で耐震化が必要な学校 校舎(25校)

	改築予定校	大規模改造予定校	
		着手済み	奥田,奥田北,太田,倉垣,上滝
小学校 15校 	浜黒崎,速星	未着手 (耐震補強工事 のみを優先)	堀川,熊野,月岡,寒江,水橋西部,水橋東部,上条,大久保
中学校	校 岩瀬	着手済み	大泉,水橋,速星
10校		未着手 (耐震補強工事 のみを優先)	東部,西部,和合,上滝





生涯学習の充実に向けて、本館・地域館・分館・こども図書館などの図書館相互の緊密な連携のもと、TOYAMAキラリに入る本館では、知の拠点施設として、新鮮な資料の充実、質の高い情報の提供を推進

TOYAMAキラリ 来館者数 76万人(平成28年8月末現在)





【図書館交流行事の様子】



出産・子育て環境の充実に向けて、低年齢児室の拡張、子育て支援室、病児保育室の設置など、安全でさまざまな機能を持った多機能保育所の整備とともに、子育てに対する不安や悩みを気軽に相談することができる子育て支援センターの整備、親子サークルの更なる充実などを推進



【子育て支援センターでの親学講座の様子】



【保健福祉センターでのパパ・ママセミナーの様子】



【豊田保育所】



保健・医療・福祉の連携、充実に向けて、乳幼児から高齢者まで、地域住民が安心して健やかに生活できる健康まちづくりを推進するための一元的・包括的なサービス提供を行う拠点を整備

地域包括ケア施設の整備を含む旧総曲輪小学校跡地活用事業については、市有地の有効活用及びコスト削減、 都市機能の整備等の観点から、事業者の自由提案により、公共施設との相乗効果が期待できる民間施設を整備



平成29年4月開業予定

民間施設

青池学園

医療福祉・調理製菓の専門 学校(学科:理学療法科、作 業療法科、調理師科、調理 技術科、製菓技術科)

グンゼスポーツクラブ

フィットネスクラブ

廣貫堂

廣貫堂の運営する薬膳カフェ (ヘルシーメニュー・ドリンク等 の提供)

ローソン

医薬品販売の機能をプラス したコンビニエンスストア

立体駐車場

約320台収容

富山市医師会看護専門学 校

准看護学科、看護学科

(仮称)富山市まちなか総合ケアセンター

乳幼児から高齢者、障害者やその家族など、地域住民が安心して健やかに生活できる健康まちづくりを推進するため、8つの行政サービスを一元的・包括的に提供する

統合ケア

個を中心としたケア・多職種連携によるケア

産後ケア応援室

育児不安や産後うつ病予 防等のための宿泊または 日帰りの育児支援を行う

障害児支援室

障害児の早期療育訓練や 保護者への支援を行う

病児保育室

集団保育が困難な病気回 復時の児童を一時的に保 育する

保育中に体調不良となった児童を保育園等まで迎えに行き拠点施設で一時保育する

まちなか診療所

24時間訪問診療と訪問看護で在宅療養を 支援

医療介護連携室

医療・介護等の連携 強化と体制整備のた めの情報提供・情報交 換やネットワークづくり

地域を基盤とするケア

地域の関係機関・団体・住民等と連携したケア

まちなかサロン

乳幼児や高齢者、障害者とその家族を含む全ての住民が交流し、地域コミュティの活性化と、人と人が支え合うまちづくりの核となる

地域連携室

地域住民の健康教室やボランティア、医療、介護、福祉関係者の研修会等に活用する

カンファレンスルーム

医療・介護関係者等との事 例検討やケア会議等に活 用する



施策	主な事業・取組み	主な目標指標
政策1 人にやさしい安心・安全	全なまちづくり	
(1) 災害に強く回復力の ある安全なまちづくり	・木造住宅耐震改修支援事業・防災行政無線整備事業・自主防災組織育成事業・ライフライン共通プラットフォーム構築事業【新規】・レジリエンス戦略推進事業【新規】	住宅の耐震化率大雨に対して安全である地区の面積の割合備蓄物資の整備率(備蓄割合)
(2) 雪に強いまちづくり	• 消雪対策事業	・市民の雪対策における満足度
(3)消防・救急体制の整備	・常備消防拠点整備事業・救急救命士の養成	・消防庁舎の耐震化率・年間出火率
(4) 防犯・交通安全対策 の充実	• 交通安全施設整備事業 • 歩行者空間整備事業	市内の犯罪認知件数市内の交通事故件数
(5) 快適な生活環境づくり	・ 斎場の環境整備【新規】・ 卸売市場施設整備事業	• 消費生活相談解決率 • 青果部 • 水産物部取扱金額



施策	主な事業・取組み	主な目標指標		
政策2 コンパクトなまちづく	政策2 コンパクトなまちづくり			
(1)賑わいと交流の都市 空間の整備・充実	・富山駅周辺地区土地区画整理事業・新規出店サポート事業・おでかけ定期券事業・フラワーリング事業	・富山駅周辺地区の歩行者数・中心商業地区の歩行者数		
(2)歩いて暮らせるまちづくりの推進	コンパクトなまちづくり推進事業公共交通沿線居住推進事業	・総人口に占める公共交通が便利な地域 に居住する人口の割合		
(3) まちなか居住の推進	・まちなか居住推進事業	・総人口に占める公共交通が便利な地域に居住する人口の割合(再掲)		
(4)地域の生活拠点の 整備	• 拠点整備推進事業	・総人口に占める公共交通が便利な地域 に居住する人口の割合(再掲)		
(5) 交通体系の整備	・路面電車南北接続事業 (第2期)・生活交通サービス整備事業	公共交通利用率路面電車利用者数		



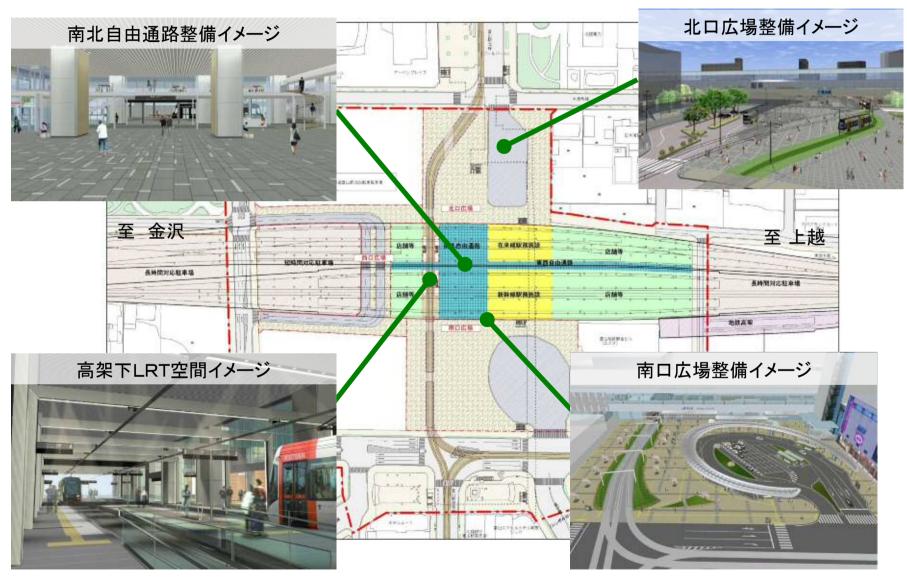
施策	主な事業・取組み	主な目標指標		
政策3 潤いと安らぎのあるまた	政策3 潤いと安らぎのあるまちづくり			
(1)個性を活かした地域 環境の整備	• 森林公園等整備事業(再掲)	_		
(2) 水と緑が映えるまちづくり	・緑地の維持と緑化活動の推進	・中心商業地区の歩行者数(再掲)		
(3)潤いのある都市生活 基盤の整備	まち並み修景等補助事業屋外広告物適正化事業公園施設長寿命化事業【新規】	伝統的家屋、一般建築物等の修景事業の件数景観まちづくり推進区域の指定件数		
(4)暮らしの安全を守り 安らぎを与える森づくり	森林環境保全整備事業森のちから再生事業	• 森林ボランティア団体数		
(5) 中山間地域の振興	とやま棚田保全事業森林公園等整備事業	• 集落協定締結面積		



施策	主な事業・取組み	主な目標指標
政策4 自然にやさしいまちづく	くり	
(1)循環型まちづくりの 基盤整備	ごみ減量化・資源化推進事業エコタウン推進事業	・産業廃棄物減量化・循環利用率・市民1人1日当たりの一般廃棄物排出量
(2) エネルギーの有効 活用	省エネ設備等導入補助事業水素ステーション整備補助事業 【新規】	温室効果ガス排出量の削減割合バイオマス発電施設等への間伐材搬入量
(3) 市民・企業・行政の協働 による環境負荷低減への 取組	チームとやまし推進事業 【新規】3R推進スクール事業、ごみ減量普及啓発事業	チームとやましメンバー数エコタウン交流推進センター利用者数



北陸新幹線開業を契機とした富山駅周辺整備





グランドプラザの整備

平成19年9月オープン

積雪寒冷地の気候にも配慮し、賑わいの核となる全天候型の多目的広場を整備 年間91.1%(休日:100%、平日:86.8%)がイベント等で利用されている。 (平成27年10月末現在)





·事業主体 富山市

- 工事期間 H18.5~H19.8
- •事業費 約15.2億円



•施設概要

施設面積: 約1,400㎡ (65m×21m) 天井までの高さ: 約19m 大型映像装置:

約277インチ



農業生産活動や中山間地の農業・農村が有する水源涵養、洪水防止等の多面的機能を増進させる活動などへの支援を通じて、耕作放棄地の発生防止と農業の活性化を図るとともに、都市住民との連携による棚田保全活動を推進





【山田の棚田の風景】



潤いのある都市生活基盤の整備に向けて、都市公園施設の計画的な維持管理を行うた め、公園施設長寿命化計画をもとに、施設ごとの健全度調査の判定に従って、老朽化し た施設の保全管理を推進

複合遊具



整備



街路灯



Ⅲ【主な事業例】市民・企業・行政の協働による環境負荷低減への取組



市民・企業・行政の協働による環境負荷低減への取組として、市民・事業者・行政等が協力連携する市民参加のプロジェクト「チームとやまし」事業を推進

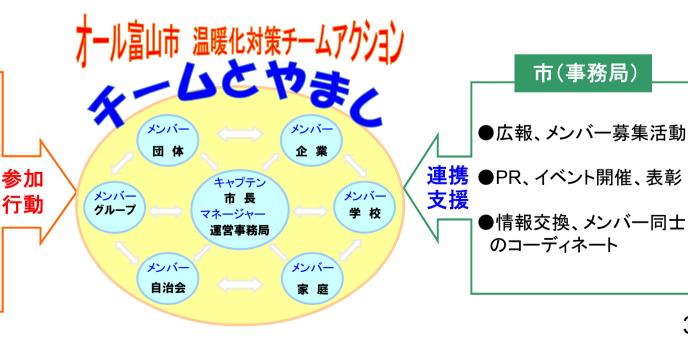
家庭・事業所等が独自の目標をたて、チームを結成し、地球温暖化防止行動に取り組む

400チーム 21,115人

平成28年8月末登録状況

市民•企業

- ●地球温暖化について 「知る、広める」
- ●温暖化防止のために できることを 「考える、話し合う」
- ●自主的に地域や職場でチームを結成して「参加する」



基本目標Ⅲ人が集い活気にあふれ希望にみちたまち【活力・交流】



施策	主な事業・取組み	<u></u> 主な目標指標
政策1 新たな価値を創出する産業	業づくり	
(1)ものづくり・しくみ づくりの強化	・商業振興活性化プラン改訂事業・工業振興ビジョン改訂事業	製造品出荷額等事業所の新規開業率
(2)企業の誘致・拠点化 支援	• 企業団地造成事業	・企業団地の入居率
(3)新産業・新事業の創出	・新たな産業の育成	• 創造支援施設卒業企業数
(4)強い農林水産業の振興	・6次産業化ステップアップ支援事業・薬用植物振興対策事業【新規】・鳥獣対策事業【新規】	農林産物直売所の販売額有害鳥獣による農作物被害額
(5)活力を創出する人材 育成	とやま経営実践塾担い手総合支援事業楽農学園事業	・認定農業法人経営体数・農業サポーター登録者数

基本目標Ⅲ人が集い活気にあふれ希望にみちたまち【活力・交流】



施策	主な事業・取組み	主な目標指標		
政策2 観光・交流のまちづくり				
(1)広域・滞在型観光の 推進	・観光実践プラン改訂事業	富山県観光客入込数調査による宿泊 者数		
(2)観光資源の創出・発信と受入体制の整備	観光サポーター研修事業富山やくぜん普及推進事業	観光サポーター研修受講者数「富山やくぜん」認定更新研修会の 受講認定事業者数		
(3)多様な交流の促進	コンベンション誘致の推進アフターコンベンションの充実外国人が過ごしやすいまちづくり	・コンベンション開催数及び参加者数		

基本目標皿人が集い活気にあふれ希望にみちたまち【活力・交流】



施策	主な事業・取組み	主な目標指標	
政策3 いきいきと働けるまちづくり			
(1) 多様な雇用機会の創出	• 若年者就職支援事業【新規】	・県内高校出身の県外大学生のUターン就職率・県内大学卒業生の県内就職率	
(2) 勤労者福祉の向上	・仕事と家庭が両立できる職場環境づくり	・ 事業所内保育施設の市内設置件数	
(3) 二地域居住・移住の支援	マルチハビテーション推進事業 【新規】	・マルチハビテーション推進事業補助件数	

基本目標Ⅲ人が集い活気にあふれ希望にみちたまち【活力・交流】



施策	主な事業・取組み	主な目標指標	
政策4 歴史・文化・芸術のまちづくり			
(1)伝統的文化・文化遺産の 保全・活用	• 文化遺産等保全活用推進事業	_	
(2)質の高い芸術文化の発信	ガラスの街づくり事業富山デザインフェア開催事業	・富山ガラス工房入館者数・(公社)日本グラフィックデザイナー協会主催の審査会での入賞者数	
(3) 市民の芸術文化活動への支援	市民文化振興事業富山市美術展の開催	・ 主催公演の入場者率	

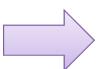


雇用機会の創出や地域経済の活性化を図るため、企業の誘致・拠点化支援の一環として、新たな企業団地を造成し企業誘致を積極的に推進

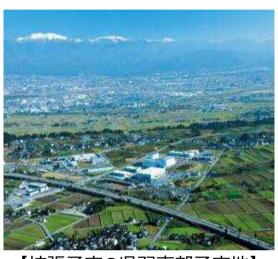
企業団地入居状況(平成28年3月31日現在)

団地名	金屋企業団地	西本郷企業団地	大沢野西部 企業団地 (第1期)	呉羽南部 企業団地	熊野北部 企業団地	八尾中核工業団地
入居率	100%	100%	100%	100%	100%	100%

平成28年9月 富山西IC地区(37ha) の市街化区域編入が決定



平成32年度 呉羽南部企業団地 を拡張し、分譲開始予定



【拡張予定の呉羽南部予定地】

その他助成制度の充実(平成27年10月から)

	助成金名	助成対象経費	
	本社機能等立地賃借料助成金	本社機能等の移転に係る建物賃料	
新設	本社機能等立地促進助成金	本社機能等の移転に係る用地・建物・設備の取得に要する経費	
	企業立地拡充助成金	工場等の新設・増設に係る用地・建物・設備の取得に要する経費	
拡充	民間研究所立地助成金	研究所の新設・増設に係る用地・建物・設備の取得に要する経費	
	雇用創出企業立地助成金	工場等の新増設、または生産拡大を目的とする設備投資に際した新規雇用者の人件費	

支援強化による面倒見のよい市を目指す -

活力を創出する人材育成の一環として、農業に携わりたい方々に農業の研修を実施し、農作業をサポートできる人材を育成し、その人材を労働力不足に悩む農業者に紹介することにより、農業の継続性を維持

<農業技術の習得支援>

平成28年4月現在

【就農チャレンジコース】

就農に意欲のある方を対象に、 実践活動を通じ技術を高める

【企業等農業参入講座】

く年1回開催>

企業等が農業参入する上で必要な基礎知識の習得への支援



【営農サポーター養成コース】

- <2年間の研修>
- ·野菜講座 ·果樹講座
- <1年間の研修>
- ・水稲講座 ・花き講座

【家庭菜園コース】

<1年間の研修>

野菜を中心に、ステップアップ講座とファミリー講座を開催



}}}

修了者数 704名 (平成27年度末) 農業サポーターの登録 621名 (平成27年度末)

農作業のサポート 延2,795人 (平成27年度末)

Ⅲ【主な事業例】観光資源の創出・発信と受入体制の整備



新たな観光資源の掘り起こしや既存の観光資源のブラッシュアップにより、豊かな自然や地域で育まれた文化や魅力的な観光資源の情報発信を推進



↑おわら風の盆

← 立 山

山麓スキ



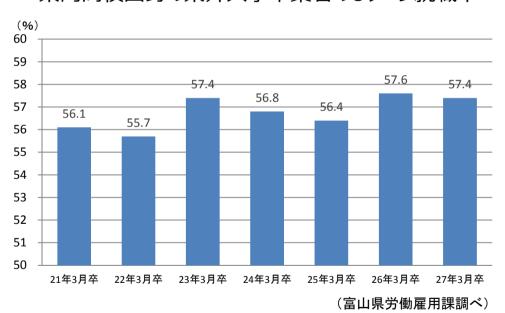
→全日本チンドンコンク





多様な雇用機会の創出、特に若年者の就職支援に向けて、市内企業のプレゼンテーション等による企業説明会を実施するほか、就職希望者に市内企業の概要や採用情報等をホームページで案内するなど、県等の関連機関と連携しながら、本市での就職を促進

県内高校出身の県外大学卒業者のUターン就職率







【企業説明会の様子】

基本目標Ⅳ共生社会を実現し誇りを大切にする協働のまち【協働・連携】



施策	主な事業・取組み	主な目標指標	
政策1 市民協働による共生社会づく	り		
(1)市民主体のまちづくり	公募提案型協働事業タウンミーティング開催事業	・公募提案型協働事業応募団体数・まちづくりのルールを策定した地区数	
(2)一人ひとりが尊重される地域社会づくり	• 男女共同参画社会推進事業	・ 附属機関における女性委員登用率	
(3)地域を担う人材の育成	公募提案型協働事業(再掲)男女共同参画社会推進事業 (再掲)		
(4)コミュニティの強化	市立公民館の整備・充実 (再掲)	• 公民館利用者数(再掲)	

基本目標Ⅳ共生社会を実現し誇りを大切にする協働のまち【協働・連携】



施策	主な事業・取組み	主な目標指標
政策2 市民の誇りづくり		
(1)地域・自治体としての ブランディングと シティプロモーション	・選ばれるまちづくり事業 (シティプロモーション) 【新規】・とやま森の四季彩フォト大賞 展開催事業	• 富山市発信情報の閲覧 • 投稿者数
(2)シビックプライドの醸成	地域の強みや魅力の発掘・ 再発見ふるさと教育の推進	• ワークショップ参加者数

基本目標Ⅳ共生社会を実現し誇りを大切にする協働のまち【協働・連携】



施策	主な事業・取組み	主な目標指標
政策3 しなやかな行政体づくり		
(1)計画的で効率的な行財政 運営の推進	・ 公共施設マネジメント推進事業 【新規】	・公共施設の見直し件数
(2)職員の意識改革と組織の活性化	・多様な行政ニーズに対応できる職員の育成	_
(3) 地方分権・広域連携行政への対応	• 県や近隣自治体との連携等の推進	_



市民主体のまちづくりを推進するため、地域の様々な課題解決に向け、市民活動団体等の特性を活かした事業提案を公募し、提案団体と市がともに「協働」して解決

公募提案型協働事業の実施状況

年 度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
応募団体数	7団体	5団体	8団体	5団体	8団体	12団体
採択団体数	4団体	4団体	4団体	5団体	4団体	4団体
交付金額合計	900千円	900千円	900千円	881千円	864千円	899千円



【高齢者への食育を目的とした食事会】



【ハッピーエンジョイマタニティ】



【寸劇等による特殊詐欺被害防止啓発】

Ⅳ【主な事業例】市民主体のまちづくり



市民主体のまちづくりを推進するため、市の施策などについて説明し、市民と意見を交換する機会として、タウンミーティングを開催

平成28年度実施予定

日時	地域	会場	テーマ
10月1日 (土)	八尺	八尾]ミュニティセンター	障害者差別解消法について
10時~12時	八七	八石コミュニティピノブ	富山市の環境施策について
10月29日(土)		寒江公民館	富山ブランドの強化について
10時~12時	773	冬江公氏品	もしもの災害にそなえて
11月12日(土)	北部	奥田公民館	人にやさしい安心・安全なまちづく りの取り組みについて
10時~12時			富山市の主要教育施策について
			富山市の財政状況について
11月19日 (土)	大山	大山地域市民センター	富山市農業の振興施策について
10時~12時			空き家対策について
11月20日(日)	東部	山室中部公民館	レジリエントシティについて
10時~12時			住宅防火などについて



【タウンミーティングの様子】



富山市の認知度と都市イメージを高めることで、「暮らしたいまち」、「訪れたいまち」として「選ばれるまち」となるよう、本市の魅力を多様な視点から発掘し、若年層から高齢者まで、それぞれのターゲットにあわせた効果的なシティプロモーションを展開

【若者向けPR冊子を制作・配布】



【ANAと連携したプロモーション】



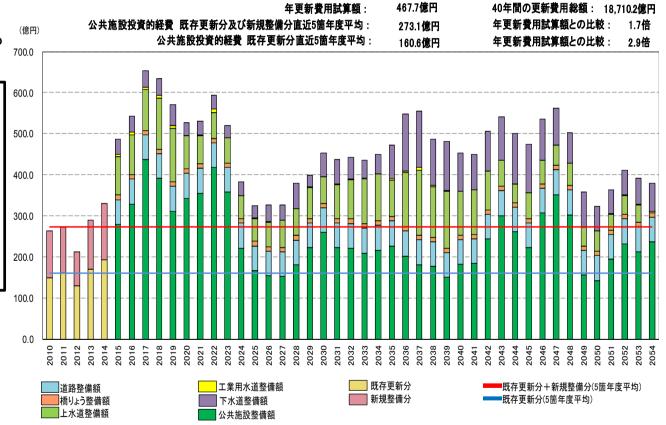
計画的で効率的な行財政運営に向けて、将来を見据えた効率的な資産管理・運用を進めるため、「公共施設等総合管理計画」に基づき、長期的かつ一元的な視点で、施設の長寿命化や統廃合を検討するなど、公共施設等の効率的かつ効果的な管理を推進

今後40年間で市の公共建築物や社会インフラを更新した場合

⇒必要とする更新費用 総額は18,710億円! 年平均で468億円!

(直近5か年投資平均273億 円の1.7倍に相当)

⇒今後40年間で7,790億円 年平均で195億円の不足!



■公共施設マネジメントの必要性

公共施設等の管理を長期的な視点で計画的に実施し、限られた財源のなかで将来にわたって適切な維持管理ができるよう、施設の再編や社会インフラの長寿命化に取り組みます。また、特に公共建築物の個別・具体の見直しについては、アクションプランを策定して、着実に取り組みます。



- ■市民意識調査の実施【満足度・要望等】: 平成27年4月
- ■総合計画審議会の開催: 平成27年8月~

第1回【審議会の設置】: 平成27年8月

⇒4部会の開催【基本構想案の検討】: 平成27年10月~平成28年1月【計10回】

第2回【基本構想案の諮問】: 平成28年3月

第3回【基本構想案の答申】: 平成28年5月

第4回【基本計画案の諮問】: 平成28年8月

⇒4部会の開催【基本計画案の検討】: 平成28年9月~

- ■市民ワークショップ【課題抽出・施策提案】: 平成27年10月【計6回】
- ■パブリックコメントの実施【基本構想案】: 平成28年3~4月
- ■パブリックコメントの実施【基本計画案】: 平成28年9~10月

《今後の予定》

- ■審議会の開催【基本計画案の答申】:年内
- ■総合計画の公表: 平成29年3月

ご静聴ありがとうございました。



